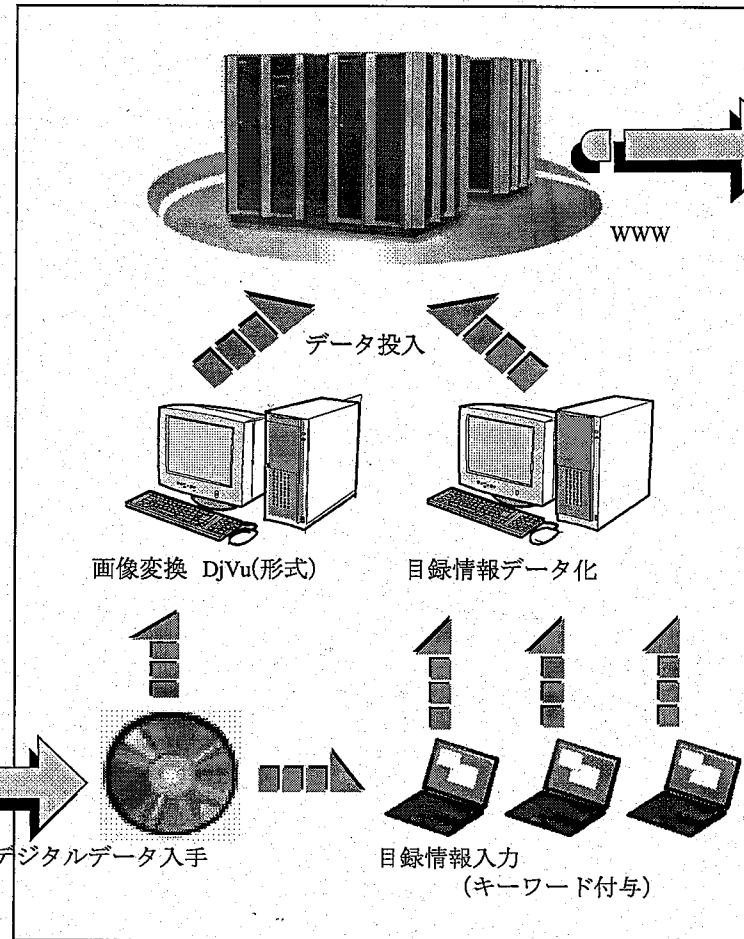
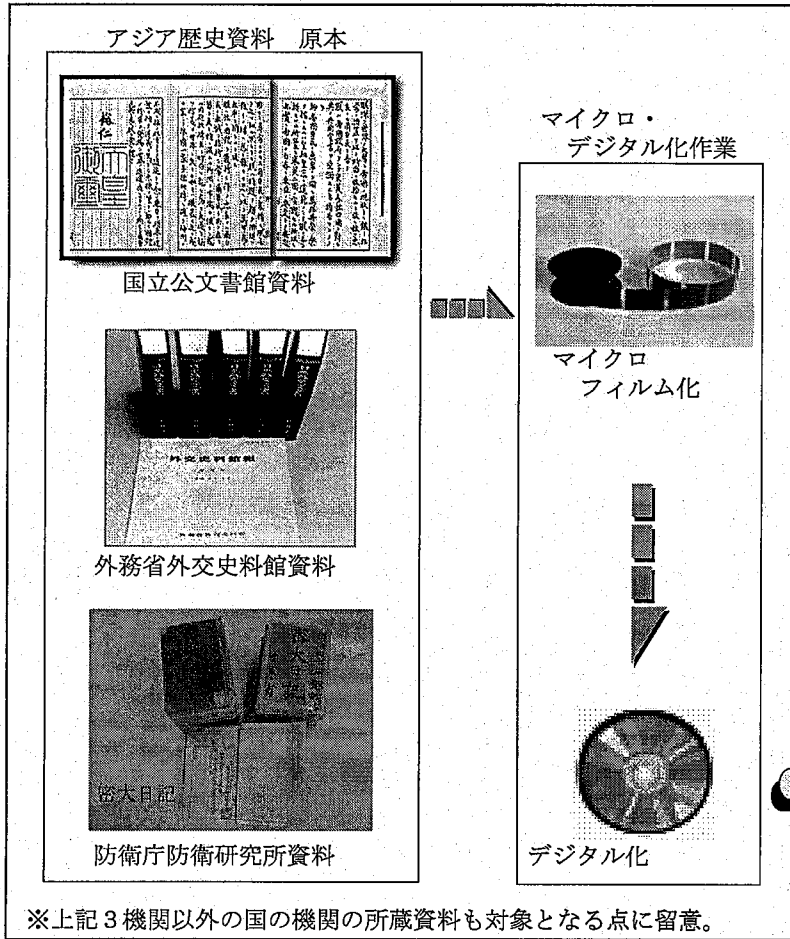


# アジア歴史資料情報提供の流れ

アジア歴史資料所蔵機関

アジア歴史資料センター



アジア歴史資料センターに対する3館の提供データ構築計画

単位:コマ

	国立公文書館	外交史料館	防衛研究所図書館	合計 / 累計
H 12 (2000)	208,134	656,783	1,380,121	2,245,038
H 13 (2001)	672,673	638,887	724,267	2,035,827
H 14 (2002)	277,266	927,079	827,974	2,032,319
H 15 (2003)	922,970	852,800	1,256,678	3,032,448
H 16 (2004)	459,257	797,825	1,421,267	2,678,349
H 17 (2005)	489,766	558,864	759,621	1,808,251
H 18 (2006)	478,453	560,963	2,063,429	3,102,845
H 19 (2007)	462,642	750,669	1,328,315	2,541,626
H 20 (2008)	459,312	690,326	1,384,046	2,533,684
H 21 (2009)	451,891	680,000	1,375,000	2,506,891
H 22 (2010)	453,409	505,000	1,530,000	2,488,409
H 23 (2011)	452,543	796,000	1,530,000	2,778,543
H 24 (2012)				
H 25 (2013)				
H 26 (2014)				
Total	5,788,316	8,415,196	15,580,718	29,784,230

■ マーカー部分はアジア歴に提供された資料のコマ数

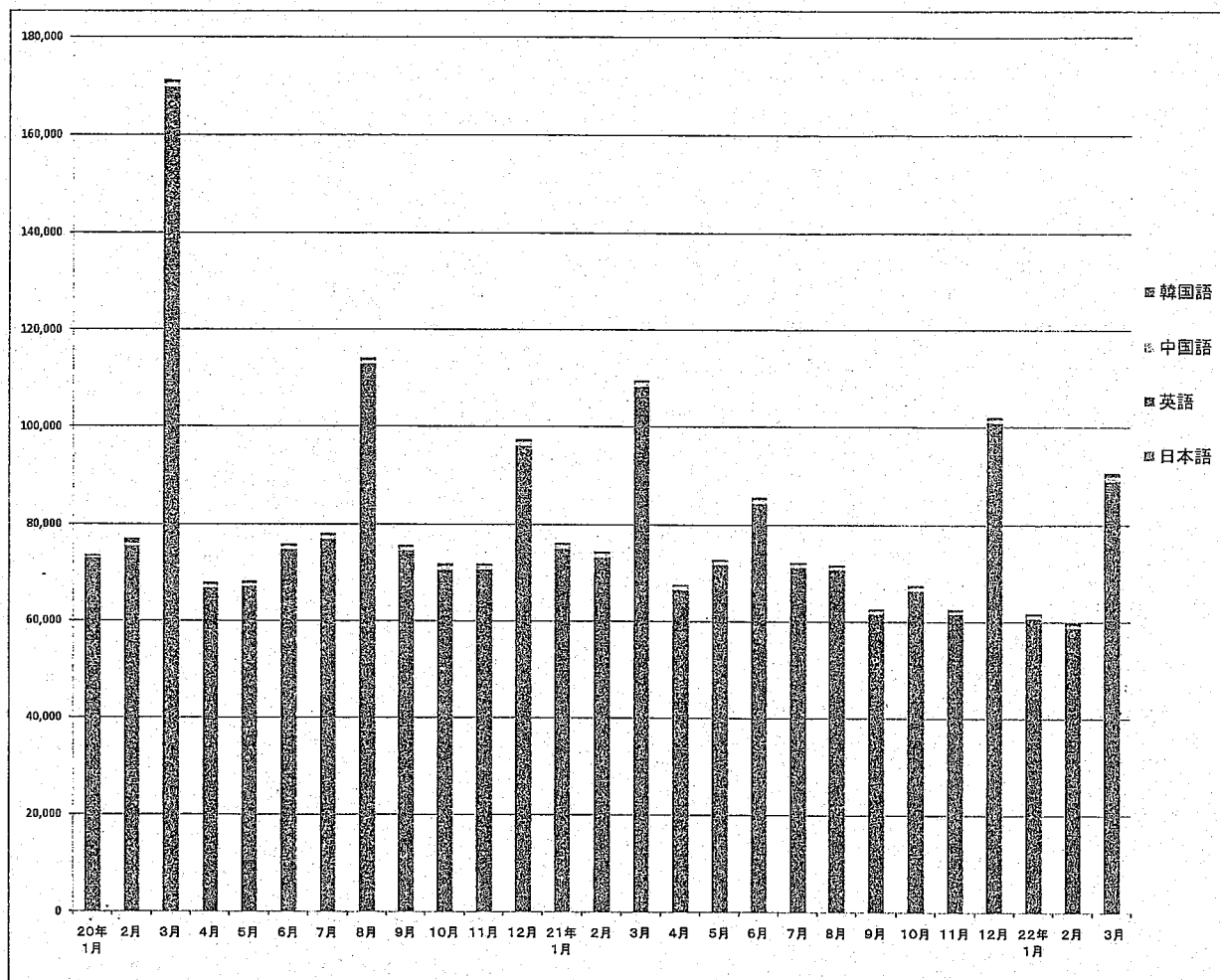
(注) 当初の構築計画(H13.11.13連絡調整会議承認)では、平成26年度までに画像データを、27,000,000コマ整備する予定であったが、その後、整備計画を精査した結果、国立公文書館の新たにアジア歴史資料として判明した資料を加え、平成19年度、上記のとおり整備作業を繰上げる計画を各館との間で合意した。

なお、この数字は、あくまで現時点で各館において詳細が判明している資料のコマ数である。今後各館に移管される資料の中にもアジア歴史資料として重要と思われるものが含まれてくる可能性があるため、各館の資料整備状況によっては、本計画上の数量の変更があり得る。

## アジア歴史資料センター・ウェブサイトアクセス状況

年/月	トップページ					特別展計	年間合計 (上段:トップページのみ) (下段:特別展を含む)
	日本語	英語	中国語	韓国語	計		
平成13年	10,998	-	-	-	10,998	-	10,998
14年	92,231	5,159	-	-	97,390	-	97,390
15年	228,529	45,099	-	-	273,628	-	273,628
16年	643,675	11,649	-	-	655,324	137,343	655,324 792,667
17年	1,113,539	19,984	6,476	4,580	1,133,523	300,390	1,133,523 1,433,913
18年	516,684	13,953	8,338	5,671	544,646	171,078	544,646 715,724
19年	916,071	36,490	6,314	4,162	963,037	254,449	963,037 1,217,486
20年 1月	67,181	5,674	433	353	73,641	20,150	
2月	69,788	5,597	552	1,096	77,033	25,609	
3月	149,285	20,471	775	710	171,241	91,056	
4月	59,711	7,188	634	517	68,050	28,379	
5月	59,958	7,307	526	499	68,290	32,901	
6月	64,190	10,552	589	460	75,791	39,882	
7月	68,231	8,689	660	424	78,004	36,349	
8月	105,925	7,085	658	499	114,167	73,847	
9月	66,578	7,953	615	388	75,534	47,826	
10月	62,796	7,821	783	441	71,841	53,793	
11月	61,947	8,770	723	458	71,898	47,712	1,042,856
12月	88,077	7,904	891	494	97,366	59,546	1,599,906
21年 1月	65,081	9,819	735	460	76,095	43,713	
2月	63,642	9,517	780	416	74,355	49,166	
3月	93,735	14,575	884	435	109,629	62,295	
4月	57,896	8,781	691	324	67,692	32,679	
5月	62,749	8,944	644	453	72,790	36,076	
6月	70,366	14,172	642	485	85,665	42,573	
7月	65,031	6,222	627	392	72,272	51,417	
8月	62,203	8,582	525	399	71,709	55,982	
9月	52,741	8,910	653	358	62,662	42,694	
10月	57,830	8,595	678	514	67,617	53,096	
11月	52,939	8,621	640	424	62,624	50,246	925,242
12月	92,710	8,252	641	529	102,132	76,260	1,521,439
22年 1月	52,215	8,458	636	502	61,811	41,994	
2月	51,675	7,067	568	546	59,856	36,365	212,388
3月	79,597	9,350	856	918	90,721	62,039	352,786
合計	5,425,804	377,210	39,167	27,907	5,859,032	2,156,905	8,015,937

月別アクセス状況グラフ(平成20年以降)



備考)

1. 平成20年3月19日「条約と御署名原本に見る近代日本史」特別展開始。
2. 平成20年3月17日からYahoo!Japanに行動ターゲティング広告(2週間)。
3. 平成20年3月24日から読売オンライン および 日経ネット にバナー広告(1週間)。
4. 平成20年8月6日からYahoo!Japanの終戦特集に特別展のバナー掲載(9月2日まで)。
5. 平成20年8月18日から読売オンライン およびasahi.com にバナー広告(1週間)。
6. 平成20年10月1日から31日の間、All Aboutにタイアップ記事掲載。
7. 平成20年12月8日から読売オンライン およびasahi.com にバナー広告(1週間)。
8. 平成21年3月23日から読売オンライン およびasahi.com にバナー広告(1週間)。
9. 平成21年7月6日から紀香の「アジ歴」スペシャルコーナー開始。
10. 平成21年12月7日から読売オンラインにバナー広告(1週間)。
11. 平成22年3月15日から読売オンラインにバナー広告(1週間)。

<http://www.jacar.go.jp/>

世界最大級のデジタルアーカイブ

約一九三四万点の資料画像を公開  
(平成二十一年十月末現在)

# 国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records  
National Archives of Japan

明治維新时期から  
太平洋戦争終結直後までの、  
国立公文書館、外務省外交史料館、  
防衛省防衛研究所の所蔵する  
歴史公文書をデジタル化し、  
インターネットで公開。  
いつでも、どこでも、だれでも  
無料で利用が可能。

藤原紀香さんが  
時間旅行をナビゲートする  
「紀香の『アジ歴』スペシャルコーナー」、  
簡単に重要テーマに関する資料が楽しめる  
「アジ歴コンガイスイ」など、  
新たなコンテンツも充実。

「A 級極東国際軍事裁判記録（和文）」  
(国立公文書館所蔵)

「満州国文教部派遣留学生関係雑件」  
(外務省外交史料館所蔵)

「第1艦隊戦闘詳報 日露戦役 日本海海戦」  
(防衛省防衛研究所所蔵)

—などを含む  
多数の近現代東北アジア地域関係資料を公開。

## モニターアンケート集計結果概要（平成 21 年度）

平成 21 年度は、主にアジア歴史資料センターが提供するサービスの向上を図ることを目的にモニターアンケート調査を実施しました（平成 22 年 3 月実施）。154 名の応募者のうち 121 名から回答をいただきました。

モニターの方からのご意見を参考に、利便性の向上のための改善を図っていきたいと思います。

### 1. デザイン

アジア歴史資料センターのトップページのデザインについて感想を伺いました。

主なご意見は以下の通りです。

- ・女優さんの写真がでてきて少し唐突な感じがしたが、全体の印象は信頼が置ける雰囲気がある。

- ・すっきりとしたいいデザインだと思う。「センター紹介」など上部のバナーおよび右側にあるバナーもわかりやすい。この種の施設は、アクセスをすぐに確認したいという人が多いと思うので、アクセスをフッターに置くのは、あまりよくないと感じた。

- ・ありきたりであまりセンスがない感じ、インパクトがない。

- ・中々見易いと思いますが、「藤原紀香さん」は必要ないと思う。

- ・検索がしやすく、とても良い

- ・しっかりした作りでいいと思う。過不足なくといった感想。

- ・少し堅苦しい印象に感じる。気軽に使用できない感じがする。

シンプルでわかりやすい。ただ、文字が小さいので、大きくしたら良いと思います。

- ・アジ歴コンサイスやインターネット特別展のような一般向けコンテンツがトップページの三分の二を占めているのは考慮の余地があると思う。一般向けの広報は仕分けられないために絶対に必要だが、研究のための資料閲覧を何度もする人間からすると使い勝手が悪く感じる。初心者向けのトップページと別に、上級者向けのトップページを設けてはどうか？

### 2. 検索

(1) アジ歴の資料を閲覧する際、検索機能の中でどの検索機能を利用することが多いかについて質問しました。

「キーワード検索」、「五十音検索」、「階層検索」、「キーワード詳細検索」の順に利用回数が多い結果となりました。

主なご意見は以下の通りです。

- ・わかりやすいので目的なく資料を見たりするときに便利

- ・ほしかった情報はすぐに出てきたので、今後も利用してみたい。
- ・50音検索の場合、自分の頭の中で思っている以外のワードが記載されていて、より似たワードを検索できるのでとても良いと思う。

- ・検索で絞りづらくて、ヒットしてでてきても思ったものが探せなかったりする。

キーワード検索以外使えない。同義語、関連後検索がたまにすごく邪魔になります（余計なものが入る）。

初めて利用したが、調べたいキーワードで検索できるので使いやすかった。

思ったより検索対象が多いので調べ物に使いやすい。

(2) 資料検索をする上で、不満を感じる点、あるいは何かご要望等についてご意見をお伺いしました。主なご意見は以下の通りです。

- ・文字ばかりの堅いイメージで面白みのない検索方法紹介だと思う。

- ・蔵書を最初からもう少し「拡大」する形式で見せて欲しいです。

- ・やはり検索結果が沢山でてくるので、そこからどう絞っていくかが問われる。私自身が知りたいことをはっきりさせないと、望む資料には行き着かないのだが今まで接したこともない資料を探していくのは難しいと思った。

- ・階層検索機能の使い方がよくわかりません。もう少し詳しい説明がほしいです。

- ・検索をして結果が出て、資料の題名と階層しか出てこないで結果が出てきてもクリックをしないと自分の探している資料なのか分からないので多く検索結果が出たときには位置からクリックして検索を見なくてはならないので面倒である。

- ・資料を一つずつダウンロードするのが結構手間です。まとめてダウンロードできるようにしてほしい。

- ・キーワード検索で出てくる情報がアンマッチなものが多い。

- ・キーワード検索が使いづらすぎる。表題がキーワードに合致すればいいが、文書の中に望むキーワードの資料がある場合、キーワード検索では引っ掛からない。恐らく、文書の最初の部分だけ起こしてあるのを検索するためだろう。ついでに言うと、あの起こしてある文書もところどころ間違いがある。というわけで、階層検索しか使わなくなる。しかし、階層検索をこなすためには、かなり史料群に精通してなければならない。結果、初心者への利用が増えないのだとすれば不幸なことだと思う。

(3) 資料検索をする上で、追加してほしい機能等について、ご意見を伺いました。主なご意見は以下の通りです。

- ・時代別、地域別、年代別検索などがあれば面白いと思う。

- ・表示順を重要度順など取り入れたら使い勝手良くなるかと思った。

- ・検索結果(資料の一覧表)をダウンロードできるようにして欲しいです。
- ・画像数の大小でソートできるようにしてほしい。
- ・検索のランキング
- ・検索に相応しい代表的な言葉が思いつかない場合のためのキーワード以外の検索用語集の設定やリンク。
- ・重要な歴史的事実については、その背景・事実をまず説明する項目を設ける。(ウィキペディア的な)
- ・キーワード検索機能の抜本的な改修が不可能であるなら、階層検索のコツをレクチャーするコンテンツを設けるべき。
- ・階層検索の効率を高めるため、外務省外交史料館編『外交史料館所蔵外務省記録総目録』を全頁載せて欲しい。

#### 年代での検索

- ・登録制マイページがあるとうれしい。以前検索したデータをそこに保存しておけば、手間が省けると思う。

3. 「紀香のアジ歴スペシャルコーナー」をご覧ください、ご感想を伺いました。  
 主なご意見は以下の通りです。

- ・最初に藤原紀香さんのムービーから下の説明に興味を持っていきやすい。こちらからより詳しい資料へのリンクが張られているとより良いと思う。
- ・文章だけではなく資料が多く使われていてわかりやすかったです。
- ・紀香さんの説明は非常にわかりやすく好感がもてました。
- ・身近なようで身近じゃないテーマを取り上げたりしていて、知らないことばかりでとてもためになった
- ・史料を読むことに慣れていない人も、とっつきやすいと思う。
- ・内容は分かりやすかったが、最初の女優の声や説明が聞き取りにくいので、もっとアナウンサーなどの専門の人に話させてほしい。
- ・画像と文章がバランスよく入っているので、見やすかった。また、映像で当時のことがよりわかり易く解説されているのも良いと思います。但し、紀香さんの画像はもう少し少なくてもよいのではないのでしょうか？
- ・専門用語が少なく一般の人でも分かりやすい内容だった。
- ・資料のページに藤原紀香さんのポージングの画像はいらないです。
- ・バックのピアノ音楽の音量をもう少しボリュームダウンしてほしい。



4. アジ歴コンサイスをご覧ください、ご感想を伺いました。

主なご意見は以下の通りです。

「アジ歴コンサイス」のねらいとして説明してある通りに稼働していると思った。初めてアジ歴を利用する者からすれば、どんな資料がどういうふうにあるのか皆目検討がつかないのが正直な気持ちである。それをくみ取ってくれているコーナーだと思う。

- ・トピック、小トピック、解説と整理されているので見やすかった。
- ・戦争・人名・制度用語などから検索ができ見たい資料がとても探しやすかったです。
- ・解説の文章の長さが、丁度よく内容も適切にまとめられていてわかりやすかった。リクエストの為のアンケートもあって、閲覧者に対する、真摯な気持ちを感じました。
- ・わかりやすく整理されていて見やすかったです。他ではあまりこういった資料が見られないのでとても興味深く見ることができました。
- ・いくら資料が見られても、結局何が書かれていて、それが歴史上どんな意味のあるものが説明されなければ、ほとんどの人は理解ができないと思う。
- ・DjVu プラグインのインストールが必要になってくるので、PDF 形式の方が良いような気がしました。

5. 条約と御署名原本に見る近代日本史をご覧ください、ご感想を伺いました。

主なご意見は以下の通りです。

- ・事件別の検索ができるのは便利だが資料がない事件も多くがっかりした
- ・視覚的には見易いです。
- ・PC環境によっては若干使い勝手が悪いのではないだろうか。
- ・週・月・年単位や10年進んだり戻ったり自分の見たい部分が簡単に見られました。
- ・非常にわかりやすく、見やすかったです。年表検索の発想が面白いと思います。
- ・画像閲覧までは使わなくても年表検索は子供の学習にも使えそうです。
- ・年表が若干見づらい。
- ・いろんな事柄を年代ごとに見られるのは頭が整理できてよかったです。

6. センターを利用して役立てている事例をお伺いしました。

主なご意見は以下の通りです。

- ・自分の興味・関心に役立てています。
- ・教科書や本だけでは不足している情報を探しているので役立っている。
- ・大学の講義で教科書などに出てきたワードを検索ワードとして調べ関連の資料を良く閲覧しています

- ・史料解説講座テキストとしての利用。
- ・公開講座等の生涯学習と併せて勉強している。また、クイズの回答の際に利用して勉強している。

#### 7. その他のご意見・ご要望をお伺いしました。

主なご意見は以下の通りです。

- ・もっと学校などでも利用できるように広報活動したほうが良いと思う。
- ・これからも様々な情報を提供してもらえるとありがたいです。
- ・学校の教科書にはない、新しい真実をくわしく解説していただければと思います。
- ・地方にいながら資料を見ることが出来るのでとても助かっています。ありがとうございます。
- ・アジアの歴史のイベント、講演会など開催してほしい。
- ・アジ歴を全国のどれくらいの方が知っているのか疑問。家でもどこでも便利で利用できるのも、学校教育の補完的な学習の場や生涯学習の場になると思うので、学校教育や社会教育の機関や放送大学、大学・高校通信教育、公益団体等にPRしてはどうか。
- ・調べたい内容が検索できて、とても便利なのですが、DjVuプラグインのインストールが少し面倒だと思いました。なにか他の方法で画像表示できる方法があればいいのではないかと思います。
- ・これからも、掲載史料を増やし、使いやすさを追求していただき、地方でも研究ができるよう環境を整えてください。期待しています。
- ・今後はこういった順序でアジ歴で閲覧できる資料が加えられていくのかを、広く公表して下さいますようお願い致します。例えば今後一年でアジ歴に加える予定の資料などです。